

資料

平成31年地価公示について

三重県

目 次

1	地価公示制度の概要	1
2	三重県の平成31年地価公示の実施状況	2
3	平成31年地価公示の概要（国土交通省土地・建設産業局資料）	4
4	三重県の地価動向について	6
(1)	概況	6
(2)	全国及び近接県との比較	9
(3)	地域別・市町別・用途別平均価格及び変動率	12
(4)	価格順位表（住宅地）	13
(5)	価格順位表（商業地）	14
(6)	プラス変動率順位表（住宅地）	15
(7)	プラス変動率順位表（商業地）	16
(8)	マイナス変動率順位表（住宅地）	17
(9)	マイナス変動率順位表（商業地）	18
	(資料)	
	地価調査の基準地と同一地点である標準地一覧	19

1 地価公示制度の概要

地価公示は、国土交通省土地鑑定委員会が毎年1回標準地の正常な価格を公示し、一般の土地取引価格に対して指標を与えるとともに、公共事業用地の取得価格算定の規準とされている。また、国土利用計画法に基づく土地取引の規制では、土地価格算定の規準とされる等により、適正な地価の形成に寄与することを目的としている。

(1) 対象区域（公示区域）

地価公示は、「都市計画区域その他の土地取引が相当程度見込まれるものとして国土交通省令で定める区域（国土利用計画法（昭和49年法律第92号）第12条第1項の規定により指定された規制区域を除く。）」において実施することとされている（地価公示法（昭和44年法律第49号）第2条第1項）。

(2) 価格の判定

公示されるのは、毎年1月1日における標準地の1㎡当たりの正常な価格である。

※ 「正常な価格」とは、市場性を有する不動産について、合理的な市場で形成されるであろう市場価値を適正に表示する価格、即ち、売り手にも買い手にもかたよらない客観的な価値を表したものである。

表1 地価公示・地価調査制度比較表（参考）

区分	地価公示制度	地価調査制度
目的	選定された標準地の正常価格を公示することにより、一般の土地取引価格に対し指標を与え、また公共事業用地の取得価格算定の規準とされる等、適正な地価の形成に寄与する。	地価公示制度の拡充整備と国土利用計画法の円滑な施行を図る。
根拠法令	地価公示法	国土利用計画法施行令第9条
評価時点	毎年1月1日	毎年7月1日
公示日	3月20日（平成31年）	9月19日（平成30年）
対象区域	都市計画区域その他の土地取引が相当程度見込まれるものとして国土交通省令で定める区域 （地価公示法第2条第1項）	県内全域
実施主体	国土交通省土地鑑定委員会	都道府県知事
地点の名称	標準地	基準地

2 三重県の平成31年地価公示の実施状況

(1) 地価公示対象市町は25市町(14市11町)あり、標準地設定数は432地点である。

表2 地価公示対象市町及び標準地数一覧表

市名	地点数	郡名	町名	地点数
津市	68	桑名郡	木曾岬町	3
四日市市	101	員弁郡	東員町	5
伊勢市	18	三重郡	菰野町	7
松阪市	32		朝日町	4
桑名市	49		川越町	5
鈴鹿市	43	多気郡	多気町	2
名張市	7		明和町	4
尾鷲市	5	度会郡	玉城町	3
亀山市	8		南伊勢町	3
鳥羽市	5	北牟婁郡	紀北町	2
熊野市	5	南牟婁郡	御浜町	2
いなべ市	9			
志摩市	12			
伊賀市	28			
市計	390	町計		40
小計		430		
林地		2		
合計		432		

(2) 用途別の標準地設定数は次のとおりである。

表3 用途別標準地数

※31年()書きは継続地点数

区分	住宅地	宅地 見込地	商業地	工業地	林地	合計
30年	293	3	110	24	2	432
31年	293 (291)	3 (3)	110 (107)	24 (24)	2 (2)	432 (427)

(3) 価格の判定

各標準地について、2名の不動産鑑定士が鑑定評価を行い、その結果を国土交通省土地鑑定委員会が審査調整して判定。

なお、県内の標準地については、36名の不動産鑑定士が鑑定評価に従事した。

代 表 幹 事 片岡 浩司 (株式会社片岡不動産鑑定)
〒514-0008 津市上浜町五丁目1番地92
TEL 059(221)1212

第1分科会幹事 瀬古 博之 (マルセ産業株式会社)
〒510-0018 四日市市白須賀1丁目11番26号
TEL 059(331)8123

第2分科会幹事 代表幹事に同じ

第3分科会幹事 磯部 雄一 (株式会社三交不動産鑑定所本部)
〒514-0033 津市丸之内9番18号 津丸の内ビル6階
TEL 059(226)4611

分科会名	分科会幹事名	区 域
三重 第1 14名	瀬古 博之	四日市市、桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町
三重 第2 13名	片岡 浩司	津市、鈴鹿市、名張市、亀山市、伊賀市
三重 第3 9名	磯部 雄一	伊勢市、松阪市、尾鷲市、鳥羽市、熊野市、志摩市、多気町、明和町、玉城町、南伊勢町、紀北町、御浜町

3 平成31年地価公示の概要

平成31年3月
国土交通省土地・建設産業局
地価調査課作成資料の抜粋

平成30年1月以降の1年間の地価について

○全国平均では、住宅地は2年連続、商業地は4年連続の上昇となり、それぞれ上昇基調を強めている。

○三大都市圏をみると、住宅地、商業地ともに各圏域で上昇が継続し、上昇基調を強めている。

○地方圏をみると、住宅地が平成4年以来27年ぶりに上昇に転じた。また、商業地は2年連続の上昇となり、上昇基調を強めている。

(1) 地価変動率の推移

(単位:%)

	住宅地					商業地				
	27公示	28公示	29公示	30公示	31公示	27公示	28公示	29公示	30公示	31公示
全国	△ 0.4	△ 0.2	0.0	0.3	0.6	0.0	0.9	1.4	1.9	2.8
三大都市圏	0.4	0.5	0.5	0.7	1.0	1.8	2.9	3.3	3.9	5.1
東京圏	0.5	0.6	0.7	1.0	1.3	2.0	2.7	3.1	3.7	4.7
大阪圏	0.0	0.1	0.0	0.1	0.3	1.5	3.3	4.1	4.7	6.4
名古屋圏	0.8	0.8	0.6	0.8	1.2	1.4	2.7	2.5	3.3	4.7
地方圏	△ 1.1	△ 0.7	△ 0.4	△ 0.1	0.2	△ 1.4	△ 0.5	△ 0.1	0.5	1.0
三重県	△ 1.6	△ 1.7	△ 1.6	△ 1.4	△ 1.0	△ 1.5	△ 1.5	△ 1.6	△ 1.3	△ 0.8

(2) 半年毎の地価変動率の推移

(単位:%)

	住宅地				商業地			
	30年公示		31年公示		30年公示		31年公示	
	前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半
全国	0.5	0.5	0.6	0.8	1.5	1.8	1.9	2.4
三大都市圏	0.4	0.5	0.6	0.7	2.2	2.4	2.7	3.3
東京圏	0.6	0.7	0.8	0.9	2.1	2.2	2.5	3.0
大阪圏	0.1	0.2	0.2	0.3	2.7	3.2	3.5	4.9
名古屋圏	0.6	0.7	0.7	1.0	1.9	1.7	2.1	2.0
地方圏	0.5	0.5	0.7	0.8	0.8	1.0	1.1	1.4
三重県	△ 0.6	△ 0.6	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.1	0.0

※ 都道府県地価調査（毎年7月1日時点実施）との共通地点での集計である。

※ 31年公示前半：H30.1.1～H30.7.1の変動率 31年公示後半：H30.7.1～H31.1.1の変動率

(3) 上昇・横ばい・下落の地点数の推移

(単位:地点)

		住宅地			商業地			全用途		
		上昇	横ばい	下落	上昇	横ばい	下落	上昇	横ばい	下落
全国	31年公示	7,576 (42%)	3,756 (21%)	6,714 (37%)	3,531 (56%)	1,006 (16%)	1,789 (28%)	11,683 (46%)	5,068 (20%)	8,715 (34%)
	30年公示	6,809 (37%)	4,060 (22%)	7,317 (40%)	3,276 (51%)	1,090 (17%)	2,039 (32%)	10,568 (41%)	5,472 (21%)	9,665 (38%)
	29年公示	6,082 (34%)	4,067 (23%)	7,760 (43%)	2,874 (47%)	1,034 (17%)	2,234 (36%)	9,314 (37%)	5,357 (21%)	10,352 (41%)
三大都市圏	31年公示	4,608 (53%)	2,045 (23%)	2,059 (24%)	2,225 (82%)	316 (12%)	170 (6%)	7,197 (60%)	2,475 (21%)	2,269 (19%)
	30年公示	4,258 (48%)	2,305 (26%)	2,228 (25%)	2,149 (79%)	373 (14%)	211 (8%)	6,729 (56%)	2,810 (23%)	2,512 (21%)
	29年公示	3,961 (46%)	2,433 (28%)	2,288 (26%)	1,988 (76%)	417 (16%)	222 (8%)	6,212 (53%)	2,988 (25%)	2,588 (22%)
東京圏	31年公示	2,883 (59%)	1,024 (21%)	1,012 (21%)	1,356 (86%)	132 (8%)	91 (6%)	4,424 (66%)	1,193 (18%)	1,114 (17%)
	30年公示	2,770 (56%)	1,082 (22%)	1,110 (22%)	1,329 (84%)	153 (10%)	102 (6%)	4,277 (63%)	1,279 (19%)	1,226 (18%)
	29年公示	2,569 (52%)	1,187 (24%)	1,153 (23%)	1,246 (82%)	173 (11%)	109 (7%)	3,964 (60%)	1,409 (21%)	1,274 (19%)
大阪圏	31年公示	881 (35%)	781 (31%)	845 (34%)	519 (78%)	102 (15%)	42 (6%)	1,523 (45%)	933 (28%)	899 (27%)
	30年公示	759 (30%)	870 (34%)	896 (35%)	488 (73%)	128 (19%)	54 (8%)	1,352 (40%)	1,053 (31%)	978 (29%)
	29年公示	709 (28%)	873 (35%)	907 (36%)	444 (69%)	134 (21%)	64 (10%)	1,234 (37%)	1,070 (32%)	1,004 (30%)
名古屋圏	31年公示	844 (66%)	240 (19%)	202 (16%)	350 (75%)	82 (17%)	37 (8%)	1,250 (67%)	349 (19%)	256 (14%)
	30年公示	729 (56%)	353 (27%)	222 (17%)	332 (69%)	92 (19%)	55 (11%)	1,100 (58%)	478 (25%)	308 (16%)
	29年公示	683 (53%)	373 (29%)	228 (18%)	298 (65%)	110 (24%)	49 (11%)	1,014 (55%)	509 (28%)	310 (17%)
地方圏	31年公示	2,968 (32%)	1,711 (18%)	4,655 (50%)	1,306 (36%)	690 (19%)	1,619 (45%)	4,486 (33%)	2,593 (19%)	6,446 (48%)
	30年公示	2,551 (27%)	1,755 (19%)	5,089 (54%)	1,127 (31%)	717 (20%)	1,828 (50%)	3,839 (28%)	2,662 (19%)	7,153 (52%)
	29年公示	2,121 (23%)	1,634 (18%)	5,472 (59%)	886 (25%)	617 (18%)	2,012 (57%)	3,102 (23%)	2,369 (18%)	7,764 (59%)
三重県	31年公示	56 (19%)	43 (15%)	192 (66%)	29 (27%)	18 (17%)	60 (56%)	85 (20%)	70 (16%)	270 (64%)
	30年公示	36 (12%)	30 (10%)	225 (77%)	22 (21%)	13 (12%)	72 (67%)	58 (14%)	43 (10%)	324 (76%)
	29年公示	26 (9%)	17 (6%)	241 (85%)	16 (15%)	7 (7%)	84 (79%)	42 (10%)	24 (6%)	349 (84%)

※「三大都市圏」とは、東京圏、大阪圏、名古屋圏をいう。

「東京圏」とは、首都圏整備法による既成市街地及び近郊整備地帯を含む市区町の区域をいう。

「大阪圏」とは、近畿圏整備法による既成都市区域及び近郊整備区域を含む市町村の区域をいう。

「名古屋圏」とは、中部圏開発整備法による都市整備区域を含む市町村の区域をいう。

「地方圏」とは、三大都市圏を除く地域をいう。

4 三重県の地価動向について

(1) 概況

ア 用途別平均変動率

全用途では▲1.0%（前年▲1.4%）と下落率は前年より小さくなった。

住宅地では▲1.0%（前年▲1.4%）、商業地では▲0.8%（前年▲1.3%）となり、住宅地、商業地とも平成5年から27年連続の下落となった。

今回の地価公示では、すべての用途で下落率が前年より小さくなった。（表4）

表4 三重県の用途別対前年平均変動率 ※（ ）は平成30年平均変動率

区 分	住宅地	宅地見込地	商業地	工業地	全用途
平均変動率	▲1.0	▲1.6	▲0.8	▲0.7	▲1.0
(%)	(▲1.4)	(▲1.9)	(▲1.3)	(▲1.3)	(▲1.4)

イ 住宅地

県平均変動率▲1.0%（前年▲1.4%）に対して、木曾岬町▲3.6%（前年▲3.6%）をはじめ、鳥羽市▲3.4%（前年▲4.5%）、紀北町▲3.4%（前年▲4.7%）、尾鷲市▲3.2%（前年▲3.7%）、熊野市▲3.0%（前年▲4.3%）、南伊勢町▲3.0%（前年▲4.6%）が大きな下落率を示した。

一方、川越町が0.1%（前年▲0.1%）と上昇となった。また、朝日町が0.0%（前年▲0.2%）と横ばいとなった。

継続地点291地点のうち、192地点で下落し、上昇地点は56地点（前年36地点）、横ばい（変動率ゼロ）地点は43地点（前年30地点）となった。

上昇56地点は、津市の8地点（津－18 大谷町 2.8% 等）、四日市市の25地点（四日市－5 堀木2丁目 1.3% 等）、桑名市の17地点（桑名－24 大字東方 1.9% 等）、鈴鹿市の3地点（鈴鹿－32 北玉垣町 0.2% 等）、菰野町の1地点（菰野－3 大羽根園新林町 0.3%）、朝日町の1地点（三重朝日－4 白梅の丘東2丁目 0.5%）、川越町の1地点（三重川越－3 大字北福崎 0.2%）で、横ばい43地点は、津市の9地点（津－2 上浜町1丁目 等）、四日市市の10地点（四日市－10 泊山崎町 等）、桑名市の4地点（桑名－4 大字蓮花寺 等）、鈴鹿市の12地点（鈴鹿－4 庄野共進3丁目 等）、亀山市の1地点（亀山－2 みずほ台）、菰野町の3地点（菰野－1 大字菰野 等）、朝日町の2地点（三重朝日－1 大字小向 等）、川越町の2地点（三重川越－1 大字高松 等）である。

桑名市、四日市市、津市では、高台地や最寄り駅に近い等の居住環境のよい住宅地を中心に宅地需要が引き続き堅調で、地価の上昇、横ばい地点が増加した。また、鈴鹿市では、好調な地元自動車産業を背景に、地価の横ばい地点が大幅に増加するなど、北勢から中勢地区で地価の下げ止まり又は反転傾向が広がっている。

なお、県内の郡部方面では、少子高齢化や過疎化により宅地需要が減少し、郊外型住宅地で空き家が目立つ地域もあるが、利便性の高いエリアでは、地価の下落率は全体的に縮小傾向を示している。

ただし、東日本大震災以降は、震災による津波懸念から沿岸部を中心に宅地需要の低迷が続いており、地価の下落が大きな地点も見られた。(鳥羽－3 安楽島町 等)

ウ 商業地

県平均変動率▲0.8%(前年▲1.3%)に対して、南伊勢町▲3.7%(前年▲5.1%)をはじめ、志摩市▲3.3%(前年▲4.5%)、熊野市▲3.2%(前年▲4.8%)、尾鷲市▲3.0%(前年▲3.7%)、鳥羽市▲3.0%(前年▲3.9%)が大きな下落率を示した。

一方、四日市市が0.8%(前年0.4%)、桑名市が0.4%(前年0.0%)と上昇となった。また、菰野町が0.0%(前年▲0.3%)と横ばいとなった。

継続地点107地点のうち、60地点で下落し、上昇地点は29地点(前年22地点)、横ばい(変動率ゼロ)地点は18地点(前年13地点)となった。

上昇29地点は、津市の2地点(津5-3 羽所町0.4% 等)、四日市市の21地点(四日市5-1 諏訪栄町2.9% 等)、伊勢市の2地点(伊勢5-3 宇治今在家町2.2% 等)、桑名市の4地点(桑名5-1 末広町1.4% 等)で、横ばい18地点は、津市の7地点(津5-1 桜橋2丁目 等)、四日市市の4地点(四日市5-5 相生町 等)、桑名市の2地点(桑名5-5 大字江場 等)、鈴鹿市の4地点(鈴鹿5-2 南江島町 等)、菰野町の1地点(菰野5-1 大字宿野)である。

近鉄四日市駅、桑名駅前や津駅を中心とする商業地域では、高い繁華性に加え、マンション用地としての需要も増加し、引き続き地価の上昇が見られ、駅周辺部へも地価の下げ止まり又は反転傾向が広がっている。

また、伊勢神宮内宮・外宮に近い商業地(伊勢5-3 宇治今在家町、伊勢5-2 本町)については、式年遷宮以降も根強い集客力を依然として維持していることから、地価は引き続き上昇を示した。

なお、地価下落が進んできた南勢、東紀州方面でも、集客が期待できる各地域内の中心エリア等では、全体的に下落率の縮小傾向が見られる。

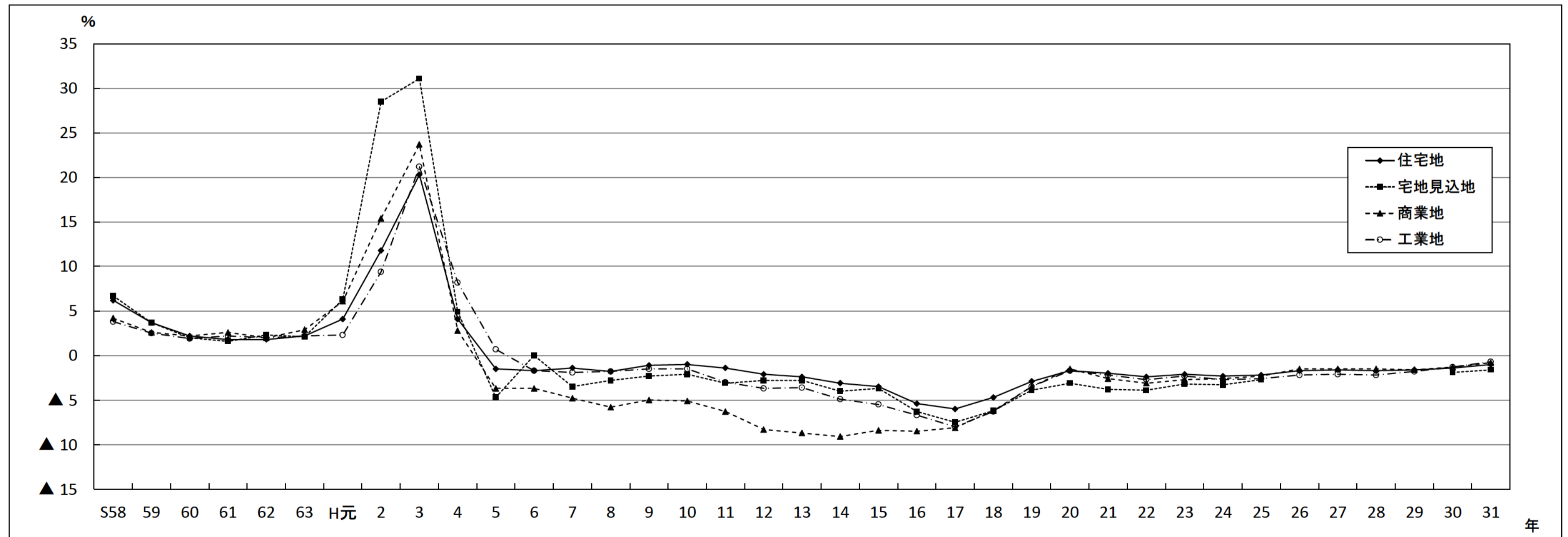
表5 三重県地価公示用途別平均価格及び変動率

区分	住宅地	宅地見込地	商業地	工業地
地点数 (地点)	293	3	110	24
平均価格 (円/㎡)	38,300	12,100	69,400	22,200
平均変動率 (%)	▲ 1.0	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 0.7

表6 三重県の用途別対前年平均変動率の推移

	S58	59	60	61	62	63	H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
住宅地	6.2	3.7	2.2	1.8	1.8	2.2	4.1	11.8	20.3	4.1	▲ 1.5	▲ 1.7	▲ 1.4	▲ 1.8	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 1.4	▲ 2.1	▲ 2.4	▲ 3.1	▲ 3.5	▲ 5.4	▲ 6.0	▲ 4.7	▲ 2.9	▲ 1.7	▲ 2.0	▲ 2.4	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.2	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 1.0
宅地見込地	6.7	3.7	2.0	1.6	2.3	2.1	6.3	28.5	31.1	4.9	▲ 4.7	0.0	▲ 3.5	▲ 2.8	▲ 2.3	▲ 2.1	▲ 3.1	▲ 2.8	▲ 2.8	▲ 4.0	▲ 3.7	▲ 6.3	▲ 7.5	▲ 6.2	▲ 3.9	▲ 3.1	▲ 3.8	▲ 3.9	▲ 3.2	▲ 3.3	▲ 2.7	▲ 2.7	▲ 2.7	▲ 2.7	▲ 1.9	▲ 1.6	
商業地	4.2	2.6	2.2	2.6	2.0	2.9	6.1	15.4	23.7	2.8	▲ 3.7	▲ 3.7	▲ 4.8	▲ 5.8	▲ 5.0	▲ 5.1	▲ 6.3	▲ 8.3	▲ 8.7	▲ 9.1	▲ 8.4	▲ 8.5	▲ 8.1	▲ 6.2	▲ 3.5	▲ 1.5	▲ 2.6	▲ 3.1	▲ 2.7	▲ 2.6	▲ 2.3	▲ 1.5	▲ 1.5	▲ 1.5	▲ 1.6	▲ 1.3	▲ 0.8
工業地	3.8	2.5	1.9	2.2	2.0	2.2	2.3	9.4	21.2	8.2	0.7	▲ 1.7	▲ 1.9	▲ 1.8	▲ 1.5	▲ 1.5	▲ 3.0	▲ 3.7	▲ 3.6	▲ 4.9	▲ 5.5	▲ 6.7	▲ 8.0	▲ 6.3	▲ 3.5	▲ 1.7	▲ 2.2	▲ 2.7	▲ 2.3	▲ 2.7	▲ 2.6	▲ 2.2	▲ 2.1	▲ 2.2	▲ 1.8	▲ 1.3	▲ 0.7

図1 三重県の用途別対前年平均変動率の推移



(2) 全国及び近接県との比較

ア 住宅地

- ① 全国の住宅地の平均変動率は、0.6%（前年0.3%）であり、2年連続の上昇となり、上昇率も前年より拡大した。

近接県との比較は次のとおりである。

三重県	▲1.0%（41位）		
愛知県	1.2%（5位）	岐阜県	▲0.7%（35位）
静岡県	▲0.7%（35位）	奈良県	▲0.5%（28位）
滋賀県	▲0.6%（31位）	京都府	0.8%（9位）
大阪府	0.2%（17位）	和歌山県	▲1.3%（46位）

- ② 全国及び三大都市圏の状況との比較については、表7、図2のとおりである。

イ 商業地

- ① 全国の商業地の平均変動率は、2.8%（前年1.9%）であり、4年連続の上昇となり、上昇率も3年連続で拡大した。

近接県との比較は次のとおりである。

三重県	▲0.8%（35位）		
愛知県	4.6%（7位）	岐阜県	▲0.5%（29位）
静岡県	0.0%（23位）	奈良県	0.9%（17位）
滋賀県	0.6%（21位）	京都府	9.7%（2位）
大阪府	6.5%（4位）	和歌山県	▲1.1%（42位）

- ② 全国及び三大都市圏の状況との比較については、表8、図3のとおりである。

※「三大都市圏」とは、東京圏、大阪圏、名古屋圏をいう。

- ・「東京圏」とは、首都圏整備法による既成市街地及び近郊整備地帯を含む市区町の区域をいう。
- ・「大阪圏」とは、近畿圏整備法による既成都市区域及び近郊整備区域を含む市町村の区域をいう。
- ・「名古屋圏」とは、中部圏開発整備法による都市整備区域を含む市町村の区域をいう。（三重県では、四日市市、桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町、朝日町、川越町が名古屋圏に含まれる。）

表7 三重県・三大都市圏及び全国平均対前年変動率の推移(住宅地)

(単位:%)

	S58	59	60	61	62	63	H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
三重県	6.2	3.7	2.2	1.8	1.8	2.2	4.1	11.8	20.3	4.1	▲ 1.5	▲ 1.7	▲ 1.4	▲ 1.8	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 1.4	▲ 2.1	▲ 2.4	▲ 3.1	▲ 3.5	▲ 5.4	▲ 6.0	▲ 4.7	▲ 2.9	▲ 1.7	▲ 2.0	▲ 2.4	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.2	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 1.0
東京圏	4.1	2.2	1.7	3.0	21.5	68.6	0.4	6.6	6.6	▲ 9.1	▲ 14.6	▲ 7.8	▲ 2.9	▲ 5.0	▲ 3.4	▲ 3.0	▲ 6.4	▲ 6.8	▲ 5.8	▲ 5.9	▲ 5.6	▲ 4.7	▲ 3.2	▲ 0.9	3.6	5.5	▲ 4.4	▲ 4.9	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 0.7	0.7	0.5	0.6	0.7	1.0	1.3
大阪圏	5.3	3.6	3.0	2.6	3.4	18.6	32.7	56.1	6.5	▲ 22.9	▲ 17.1	▲ 6.8	▲ 1.9	▲ 4.3	▲ 2.2	▲ 1.5	▲ 5.2	▲ 6.1	▲ 6.7	▲ 8.6	▲ 8.8	▲ 8.0	▲ 5.2	▲ 1.6	1.8	2.7	▲ 2.0	▲ 4.8	▲ 2.4	▲ 1.3	▲ 0.9	▲ 0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.3
名古屋圏	4.5	2.4	1.6	1.4	1.6	7.3	16.4	20.2	18.8	▲ 5.2	▲ 8.6	▲ 6.1	▲ 4.0	▲ 3.6	▲ 1.7	▲ 0.8	▲ 3.3	▲ 1.8	▲ 1.9	▲ 4.4	▲ 5.6	▲ 4.9	▲ 3.3	▲ 1.3	1.7	2.8	▲ 2.8	▲ 2.5	▲ 0.6	▲ 0.4	0.0	1.1	0.8	0.8	0.6	0.8	1.2
全国平均	5.1	3.0	2.2	2.2	7.6	25.0	7.9	17.0	10.7	▲ 5.6	▲ 8.7	▲ 4.7	▲ 1.6	▲ 2.6	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 3.8	▲ 4.1	▲ 4.2	▲ 5.2	▲ 5.8	▲ 5.7	▲ 4.6	▲ 2.7	0.1	1.3	▲ 3.2	▲ 4.2	▲ 2.7	▲ 2.3	▲ 1.6	▲ 0.6	▲ 0.4	▲ 0.2	0.0	0.3	0.6

図2 三重県・三大都市圏及び全国平均対前年変動率の推移(住宅地)

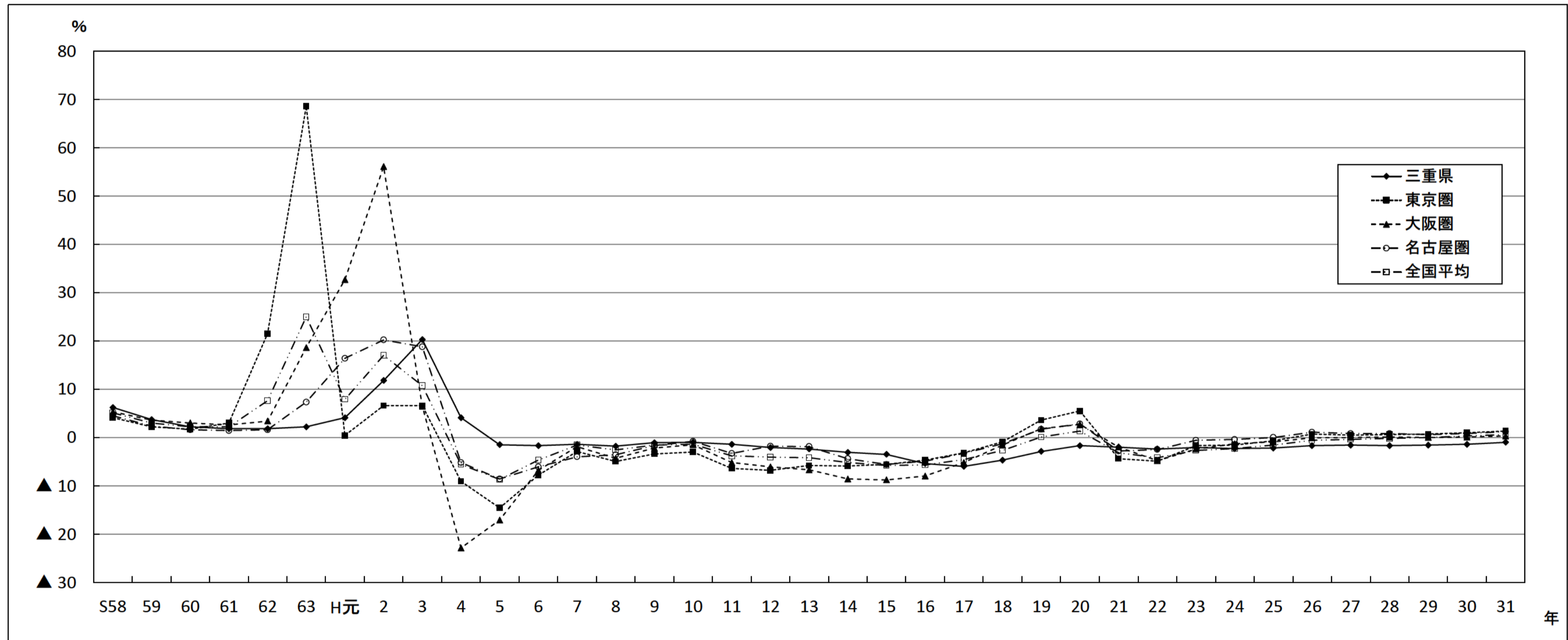
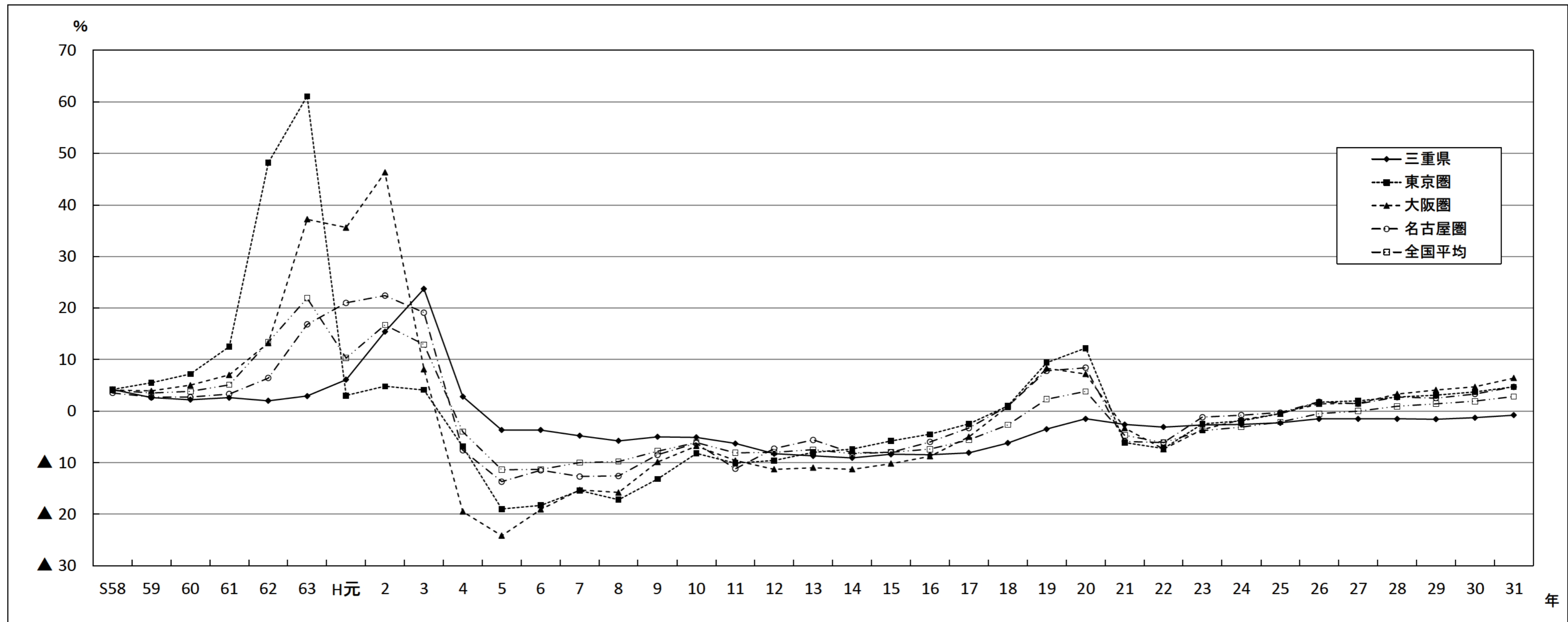


表8 三重県・三大都市圏及び全国平均対前年変動率の推移(商業地)

(単位:%)

	S58	59	60	61	62	63	H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
三重県	4.2	2.6	2.2	2.6	2.0	2.9	6.1	15.4	23.7	2.8	▲3.7	▲3.7	▲4.8	▲5.8	▲5.0	▲5.1	▲6.3	▲8.3	▲8.7	▲9.1	▲8.4	▲8.5	▲8.1	▲6.2	▲3.5	▲1.5	▲2.6	▲3.1	▲2.7	▲2.6	▲2.3	▲1.5	▲1.5	▲1.5	▲1.6	▲1.3	▲0.8
東京圏	4.2	5.5	7.2	12.5	48.2	61.1	3.0	4.8	4.1	▲6.9	▲19.0	▲18.3	▲15.4	▲17.2	▲13.2	▲8.2	▲10.1	▲9.6	▲8.0	▲7.4	▲5.8	▲4.5	▲2.5	1.0	9.4	12.2	▲6.1	▲7.3	▲2.5	▲1.9	▲0.5	1.7	2.0	2.7	3.1	3.7	4.7
大阪圏	4.1	3.9	5.0	7.0	13.2	37.2	35.6	46.3	8.1	▲19.5	▲24.2	▲19.1	▲15.3	▲15.8	▲9.9	▲6.8	▲9.6	▲11.3	▲11.0	▲11.3	▲10.2	▲8.8	▲5.0	0.8	8.3	7.2	▲3.3	▲7.4	▲3.6	▲1.7	▲0.5	1.4	1.5	3.3	4.1	4.7	6.4
名古屋圏	3.5	2.7	2.7	3.3	6.4	16.8	21.0	22.4	19.1	▲7.6	▲13.7	▲11.5	▲12.7	▲12.6	▲8.5	▲6.2	▲11.2	▲7.3	▲5.6	▲8.1	▲8.0	▲6.0	▲3.3	0.9	7.8	8.4	▲5.9	▲6.1	▲1.2	▲0.8	▲0.3	1.8	1.4	2.7	2.5	3.3	4.7
全国平均	4.0	3.5	3.8	5.1	13.4	21.9	10.3	16.7	12.9	▲4.0	▲11.4	▲11.3	▲10.0	▲9.8	▲7.8	▲6.1	▲8.1	▲8.0	▲7.5	▲8.3	▲8.0	▲7.4	▲5.6	▲2.7	2.3	3.8	▲4.7	▲6.1	▲3.8	▲3.1	▲2.1	▲0.5	0.0	0.9	1.4	1.9	2.8

図3 三重県・三大都市圏及び全国平均対前年変動率の推移(商業地)



平成31年地価公示 地域別・市町別・用途別平均価格及び変動率

(単位: 円/平方メートル、%)

	住宅地				宅地見込地				商業地				工業地			
	地点数		平均 価格	変動率	地点数		平均 価格	変動率	地点数		平均 価格	変動率	地点数		平均 価格	変動率
	総数	継続			総数	継続			総数	継続			総数	継続		
三重県	293	291	38,300	▲ 1.0	3	3	12,100	▲ 1.6	110	107	69,400	▲ 0.8	24	24	22,200	▲ 0.7
北勢	165	164	43,700	▲ 0.4	2	2	14,000	▲ 0.7	51	48	74,200	0.2	16	16	25,900	▲ 0.2
四日市市	62	61	47,200	▲ 0.1	1	1	13,400	▲ 0.7	28	27	83,200	0.8	10	10	26,900	▲ 0.2
桑名市	39	39	50,900	▲ 0.3	1	1	14,600	▲ 0.7	7	6	84,400	0.4	2	2	27,100	▲ 0.4
鈴鹿市	32	32	36,900	▲ 0.5					8	7	60,600	▲ 0.6	3	3	22,600	▲ 0.2
亀山市	4	4	28,100	▲ 0.8					4	4	37,400	▲ 1.8				
いなべ市	7	7	25,600	▲ 0.7					2	2	42,000	▲ 0.6				
木曾岬町	3	3	29,500	▲ 3.6												
東員町	5	5	35,300	▲ 0.6												
菰野町	6	6	36,500	▲ 0.2					1	1	66,400	0.0				
朝日町	4	4	51,000	0.0												
川越町	3	3	47,300	0.1					1	1	80,600	▲ 0.4	1	1	23,400	0.0
中南勢	70	69	36,600	▲ 1.4	1	1	8,300	▲ 3.5	30	30	74,500	▲ 0.9	5	5	13,800	▲ 1.7
津市	43	42	40,900	▲ 0.9	1	1	8,300	▲ 3.5	21	21	80,900	▲ 0.6	3	3	13,200	▲ 1.5
松阪市	23	23	31,500	▲ 2.1					7	7	66,900	▲ 1.3	2	2	14,700	▲ 1.9
多気町	1	1	29,300	▲ 1.0					1	1	30,000	▲ 2.3				
明和町	3	3	16,600	▲ 2.5					1	1	38,000	▲ 2.8				
伊勢志摩	27	27	24,500	▲ 2.4					14	14	63,300	▲ 2.2				
伊勢市	12	12	33,900	▲ 2.1					6	6	105,000	▲ 1.1				
鳥羽市	3	3	21,600	▲ 3.4					2	2	34,800	▲ 3.0				
志摩市	8	8	15,100	▲ 2.6					4	4	31,400	▲ 3.3				
玉城町	2	2	18,500	▲ 1.4					1	1	32,500	▲ 2.1				
南伊勢町	2	2	16,300	▲ 3.0					1	1	28,800	▲ 3.7				
伊賀	21	21	26,300	▲ 2.5					11	11	47,500	▲ 2.6	3	3	16,600	▲ 1.5
名張市	5	5	30,800	▲ 2.4					2	2	63,500	▲ 2.5				
伊賀市	16	16	24,900	▲ 2.5					9	9	44,000	▲ 2.6	3	3	16,600	▲ 1.5
東紀州	10	10	24,600	▲ 3.1					4	4	50,500	▲ 3.1				
尾鷲市	3	3	29,600	▲ 3.2					2	2	54,100	▲ 3.0				
熊野市	3	3	28,000	▲ 3.0					2	2	46,900	▲ 3.2				
紀北町	2	2	16,900	▲ 3.4												
御浜町	2	2	19,500	▲ 2.8												

価格順位表(住宅地)

標準地番号	所在並びに地番	住居表示(仮換地)	標準地1平方メートル 当たりの価格(円)			変動率(%)		前年 順位	本年 順位
			29年価格	30年価格	31年価格	(29年・ 30年比)	(30年・ 31年比)		
津 - 18	津市 大谷町118番7		105,000	107,000	110,000	1.9	2.8	1	1
桑名 - 24	桑名市 大字東方字徳成1601番28		83,200	84,300	85,900	1.3	1.9	3	2
※ 津 - 1	津市 観音寺町字大谷766番33		83,500	84,500	85,500	1.2	1.2	2	3
桑名 - 12	桑名市 汐見町2丁目12番		81,700	82,700	84,100	1.2	1.7	4	4
桑名 - 20	桑名市 大字東方字打上田251番2外		80,900	81,600	82,400	0.9	1.0	5	5
※ 桑名 - 10	桑名市 矢田磧97番		77,400	77,600	77,800	0.3	0.3	6	6
桑名 - 27	桑名市 大字東方字尾畑1952番12		70,200	71,100	72,200	1.3	1.5	7	7
四日市 - 6	四日市市 赤堀新町223番	赤堀新町3-9	70,500	71,100	72,000	0.9	1.3	7	8
※ 津 - 6	津市 南が丘3丁目10番12		-	69,700	71,300	-	2.3	10	9
※ 四日市 - 5	四日市市 堀木2丁目331番	堀木2-14-2	69,300	69,900	70,800	0.9	1.3	9	10

(注)1 選定替え等で対象外の場合は、「-」と記入しています。

価格順位表(商業地)

標準地番号	所在並びに地番	住居表示(仮換地)	標準地1平方メートル 当たりの価格(円)			変動率(%)		前年 順位	本年 順位
			29年価格	30年価格	31年価格	(29年・ 30年比)	(30年・ 31年比)		
四日市 5 - 1	四日市市 諏訪栄町212番 (ホリキビル・愛汗ビル)	諏訪栄町6-3	368,000	376,000	387,000	2.2	2.9	1	1
伊勢 5 - 3	伊勢市 宇治今在家町字中賀集楽47番1外 (宇治園、手こね茶屋)		272,000	277,000	283,000	1.8	2.2	2	2
津 5 - 3	津市 羽所町375番外 (百五・明生ビル)		254,000	255,000	256,000	0.4	0.4	3	3
桑名 5 - 1	桑名市 末広町58番外 (タクトビル)		140,000	142,000	144,000	1.4	1.4	4	4
伊勢 5 - 2	伊勢市 本町426番2 (菊花ビル)	本町13-4	134,000	135,000	137,000	0.7	1.5	5	5
津 5 - 7	津市 新町1丁目240番4外 (第三開明ビル)	新町1-12-17	128,000	128,000	128,000	0.0	0.0	6	6
※ 津 5 - 5	津市 丸之内429番外 (大和証券津支店)	丸之内32-18	—	118,000	118,000	—	0.0	7	7
津 5 - 1	津市 桜橋2丁目180番1外 (株式会社三重電子計算センター)		115,000	115,000	115,000	0.0	0.0	8	8
四日市 5 - 2	四日市市 諏訪栄町143番 (タイガービル)	諏訪栄町13-2	105,000	106,000	108,000	1.0	1.9	10	9
鈴鹿 5 - 2	鈴鹿市 南江島町260番 (肉のかねまさ)	南江島町12-24	109,000	108,000	108,000	△ 0.9	0.0	9	9

(注)1 選定替え等で対象外の場合は、「—」と記入しています。

プラス変動率順位表(住宅地)

標準地番号	所在並びに地番	住居表示(仮換地)	標準地1平方メートル当たりの価格(円)			変動率(%)		前年順位	本年順位	変動要因
			29年価格	30年価格	31年価格	(29年・30年比)	(30年・31年比)			
津 - 18	津市 大谷町118番7		105,000	107,000	110,000	1.9	2.8	1	1	県内でも指折りの優良住宅地域が形成されており、市場価格も上昇傾向で推移している。
※ 津 - 6	津市 南が丘3丁目10番12		-	69,700	71,300	-	2.3	-	2	区画整然とした大規模住宅団地で、良好な住環境を保持しており、需要は堅調である。
桑名 - 24	桑名市 大字東方字徳成1601番28		83,200	84,300	85,900	1.3	1.9	2	3	桑名駅に近い高台の住宅地域であり、住環境等に優れ、選好性が高く、需要は堅調である。
桑名 - 12	桑名市 汐見町2丁目12番		81,700	82,700	84,100	1.2	1.7	4	4	桑名駅に近い高台の住宅地域であり、住環境等に優れ、選好性が高く、需要は強含みである。
桑名 - 27	桑名市 大字東方字尾畑1952番12		70,200	71,100	72,200	1.3	1.5	3	5	桑名駅徒歩圏であることや高台の閑静な住宅地域にあり、選好性が強く、土地需要が高まっている。
※ 四日市 - 5	四日市市 堀木2丁目331番	堀木2-14-2	69,300	69,900	70,800	0.9	1.3	6	6	市中心部に近く、利便性に優れた住宅地で、供給も限られており、需要は堅調である。
四日市 - 8	四日市市 中川原1丁目722番1	中川原1-6-21	62,000	62,500	63,300	0.8	1.3	9	7	中川原駅に近い生活利便性の良い住宅地で、安定した需要があり、地価は上昇基調にある。
四日市 - 6	四日市市 赤堀新町223番	赤堀新町3-9	70,500	71,100	72,000	0.9	1.3	8	8	近鉄四日市駅に近い住宅地域で、中心部の宅地需要が高まっている。
四日市 - 61	四日市市 芝田1丁目13番7外	芝田1-1-38	65,500	66,000	66,800	0.8	1.2	10	9	市中心部近くの住宅地域で、生活利便性に優れており、需要は底堅く推移している。
※ 津 - 1	津市 観音寺町字大谷766番33		83,500	84,500	85,500	1.2	1.2	5	10	津駅に近い高台の閑静な住宅地域であり、住環境に優れ、需要は堅調である。

(注)1 選定替え等で対象外の場合は、「-」と記入しています。
 2 同じ変動率で順位が異なるのは、小数点第2位以下の四捨五入によるものです。

プラス変動率順位表(商業地)

標準地番号	所在並びに地番	住居表示(仮換地)	標準地1平方メートル当たりの価格(円)			変動率(%)		前年順位	本年順位	変動要因
			29年価格	30年価格	31年価格	(29年・30年比)	(30年・31年比)			
四日市 5 - 1	四日市市 諏訪栄町212番 (ホリキビル・愛汗ビル)	諏訪栄町6-3	368,000	376,000	387,000	2.2	2.9	1	1	近鉄四日市駅近接の商業集積地で店舗、オフィス需要も増加し、高い集客力を維持している。
伊勢 5 - 3	伊勢市 宇治今在家町字中賀集楽47番1外 (宇治園、手こね茶屋)		272,000	277,000	283,000	1.8	2.2	2	2	供給量が限定的である一方、高い繁华性から土地需要は多いため、地価の上昇基調が続いている。
四日市 5 - 28	四日市市 鶴の森1丁目238番 (グレイシャス)	鶴の森1-12-8	101,000	102,000	104,000	1.0	2.0	6	3	近鉄四日市駅からの徒歩圏であり、マンション・店舗の実需要が見られ、安定的に推移している。
四日市 5 - 2	四日市市 諏訪栄町143番 (タイガービル)	諏訪栄町13-2	105,000	106,000	108,000	1.0	1.9	8	4	近鉄四日市駅から徒歩圏内に位置し、飲食店の新規出店も見られ、需要は安定している。
四日市 5 - 16	四日市市 安島2丁目32番2 (第一楽器四日市店)		91,000	91,900	93,600	1.0	1.8	7	5	近鉄四日市駅に比較的近い商業地域で、マンション適地等の物色意欲が強く、需要は堅調である。
四日市 5 - 18	四日市市 鶴の森1丁目130番2外 (内藤克税理士事務所)	鶴の森1-8-13	76,500	77,600	79,000	1.4	1.8	3	6	近鉄四日市駅に近い商業地域で、強い宅地需要があるため、地価は堅調に推移している。
※ 四日市 5 - 11	四日市市 諏訪町84番1 (ときわ食堂、喫茶アイランド外)	諏訪町6-7	88,000	88,900	90,500	1.0	1.8	5	7	四日市市役所に近接する商業地域で、中心部の宅地需要が強まっている。
四日市 5 - 19	四日市市 西浦1丁目177番1 (寿し処かがり)	西浦1-8-21	98,600	99,500	101,000	0.9	1.5	10	8	近鉄四日市駅に近く、繁华性に優れ、立地の希少性等から需要が高まりつつある。
伊勢 5 - 2	伊勢市 本町426番2 (菊花ビル)	本町13-4	134,000	135,000	137,000	0.7	1.5	12	9	ホテルの進出、駅前再開発事業の進行等による周辺の影響等により、繁华性が高まっている。
桑名 5 - 1	桑名市 末広町58番外 (タクトビル)		140,000	142,000	144,000	1.4	1.4	4	10	市中心部の国道沿いにあり、土地の利用形態は多様化のうえ、マンション用地需要が顕著である。

- (注) 1 選定替え等で対象外の場合は、「-」と記入しています。
 2 同じ変動率で順位が異なるのは、小数点第2位以下の四捨五入によるものです。

マイナス変動率順位表(住宅地)

標準地番号	所在並びに地番		住居表示(仮換地)	標準地1平方メートル 当たりの価格(円)			変動率(%)		前年 順位	本年 順位	変動要因
				29年 価格	30年 価格	31年 価格	(29年・ 30年比)	(30年・ 31年比)			
鳥羽 - 3	鳥羽市	安楽島町字浦西758番		13,500	12,700	12,100	△ 5.9	△ 4.7	1	1	海岸間近の漁村集落であり、津波懸念が強いほか、産業低迷や高齢化も相まって、需要はほとんどない。
津 - 4	津市	津興字出高109番50		31,700	30,300	29,000	△ 4.4	△ 4.3	13	2	沿岸直下部の住宅地で、危険性の高まる地震、津波に対する防災意識から需要の弱い状態が続く。
津 - 30	津市	香良洲町字西ノ宮25番12		20,100	19,200	18,400	△ 4.5	△ 4.2	11	3	防災意識が高まる中、海と川に囲まれた低地帯にあるという地理的条件から需要は弱い。
松阪 - 16	松阪市	町平尾町字高洲901番3外		22,800	21,600	20,700	△ 5.3	△ 4.2	3	3	漁港に近い地縁性の強い土地柄で外部からの流入はほとんどなく、津波懸念もあり、需要は弱い。
桑名 - 15	桑名市	長島町福吉175番		40,200	38,600	37,000	△ 4.0	△ 4.1	22	5	木曾三川河口付近に位置する既存の住宅団地で、海拔が低く、津波浸水懸念から土地需要は弱い。
※ 尾鷲 - 1	尾鷲市	小川東町722番9	小川東町20-8	25,500	24,300	23,300	△ 4.7	△ 4.1	7	6	既成住宅地域として現況推移も、沿岸部の不動産・人口動態に改善の兆しはなく、街路条件も劣る。
津 - 23	津市	津興字港中道南365番29		31,200	29,900	28,700	△ 4.2	△ 4.0	17	7	沿岸部の既成住宅地域で震災以降、津波等の災害懸念により、選好性は低く、需要は弱い。
木曾岬 - 1	桑名郡木曾岬町	大字栄94番12		40,100	38,600	37,100	△ 3.7	△ 3.9	29	8	古くに開発された住宅団地で、住環境は比較的良好であるが、水害浸水懸念が強く、需要は弱い。
木曾岬 - 2	桑名郡木曾岬町	大字白鷺字白鷺川598番239		38,300	36,900	35,500	△ 3.7	△ 3.8	34	9	幹線背後の区画整然とした住宅地域であるが、水害浸水懸念を払拭できず、需要は弱い。
伊賀 - 8	伊賀市	小田町字南出1499番7		35,200	34,000	32,800	△ 3.4	△ 3.5	43	10	古くに開発された住宅地域で、周辺の新規分譲地と比較して競争力が劣り、需要は弱い。

(注)1 選定替え等で対象外の場合は、「-」と記入しています。
2 同じ変動率で順位が異なるのは、小数点第2位以下の四捨五入によるものです。

マイナス変動率順位表(商業地)

標準地番号	所在並びに地番	住居表示(仮換地)	標準地1平方メートル 当たりの価格(円)			変動率(%)		前年 順位	本年 順位	変動要因
			29年 価格	30年 価格	31年 価格	(29年・ 30年比)	(30年・ 31年比)			
三重志摩 5 - 1	志摩市 志摩町和具字川辺900番1外 (第三銀行和具支店)		29,000	27,300	26,200	△ 5.9	△ 4.0	1	1	市中心部から離れた既成商業地域であり、 周辺地域の過疎化・高齢化もあって、商業 機能は弱化している。
三重志摩 5 - 2	志摩市 浜島町浜島字目戸2846番 (ビューティーサロン・マリ)		26,400	25,000	24,000	△ 5.3	△ 4.0	2	2	過疎化・高齢化による顧客の減少で、商業 性の低下が著しく、地域は衰退傾向にある。
尾鷲 5 - 1	尾鷲市 野地町589番11外 (高級和洋菓子福助堂)	野地町12-45	55,800	53,000	50,900	△ 5.0	△ 4.0	5	3	経営者の高齢化、幹線沿い大規模店舗へ の顧客流出等が加速し、商況は長期継続的 に低迷している。
伊賀 5 - 3	伊賀市 上野東町2961番 (百五銀行上野中央支店)		77,400	74,300	71,400	△ 4.0	△ 3.9	9	4	中心部の幹線沿いであるが、市街地空洞化 と郊外店の競合に加え、市庁舎の移転リス クがあり、需要は低迷している。
南伊勢 5 - 1	度会郡南伊勢町 五ヶ所浦字中之間3918番1 (かんひちや薬局)		31,500	29,900	28,800	△ 5.1	△ 3.7	3	5	町中心部の商業地域であるが、過疎化・高 齢化の進行で商況は厳しく、需要は低迷し ている。
熊野 5 - 1	熊野市 井戸町字井土339番1 (お好み焼ソワール)		47,500	45,100	43,600	△ 5.1	△ 3.3	4	6	過疎化・高齢化による背後地状態の悪化が 継続し、商況も厳しい状況が続いている。
※ 伊賀 5 - 1	伊賀市 上野東町2968番 (御結納紅屋)		56,100	54,200	52,400	△ 3.4	△ 3.3	16	7	本町通り沿いの既成商業地域で繁華性が 低く、市庁舎の移転により、流動性の低下が 懸念される。
鳥羽 5 - 2	鳥羽市 小浜町字新吾谷272番46外 (小浜温泉ホテルメ湯楽々)		32,300	31,000	30,000	△ 4.0	△ 3.2	8	8	沿岸部に沿った観光ホテル街で、観光施設 等の競争は厳しく、土地需要の低迷傾向が 続いている。
伊勢 5 - 6	伊勢市 二見町茶屋字大多茂261番2外 (菊一文字則宗本店)		33,200	31,800	30,800	△ 4.2	△ 3.1	7	9	観光客等は夏場に集中しており、シーズン オフの通行量は少なく、繁華性に乏しい。
熊野 5 - 2	熊野市 井戸町字丸山653番19外 (山元果物店)		54,100	51,700	50,100	△ 4.4	△ 3.1	6	10	過疎化・高齢化による背後地状態の悪化が 継続し、商業性も低下傾向が続いている。

(注) 1 選定替え等で対象外の場合は、「-」と記入しています。
2 同じ変動率で順位が異なるのは、小数点第2位以下の四捨五入によるものです。

地価調査の基準地と同一地点である標準地一覧

標準地番号	所在並びに地番	住居表示	平成29年 地価公示 価格 (円/㎡)	平成29年 地価調査 価格 (円/㎡)	平成30年 地価公示 価格 (円/㎡)	平成30年 地価調査 価格 (円/㎡)	平成31年 地価公示 価格 (円/㎡)	平成31年 地価公示 対前年変 動率(%)	29年1月 ～29年7 月変動 率(%)	29年7月 ～30年1 月変動 率(%)	30年1月 ～30年7 月変動 率(%)	30年7月 ～31年1 月変動 率(%)
津 -1 (-16)	津市 観音寺町字大谷766番33		83,500	84,000	84,500	85,000	85,500	1.2	0.6	0.6	0.6	0.6
津 -3 (-15)	津市 白塚町字白池1番135		43,100	42,500	41,900	41,300	40,700	△ 2.9	△ 1.4	△ 1.4	△ 1.4	△ 1.5
津 -6 (-2)	津市 南が丘3丁目10番12				69,700	70,500	71,300	2.3			1.1	1.1
津 -26 (-18)	津市 久居持川町字持川2347番5		44,500	44,300	44,200	44,200	44,200	0.0	△ 0.4	△ 0.2	0.0	0.0
津 5-5 (5-9)	津市 丸之内429番外	丸之内32-18			118,000	118,000	118,000	0.0			0.0	0.0
津 5-9 (5-3)	津市 丸之内152番	丸之内18-15	86,800	86,800	86,800	86,800	86,800	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
四日市 -5 (-18)	四日市市 堀木2丁目331番	堀木2-14-2	69,300	69,600	69,900	70,300	70,800	1.3	0.4	0.4	0.6	0.7
四日市 -19 (-14)	四日市市 大字茂福字坪ノ内126番1		62,200	62,300	62,400	62,600	62,900	0.8	0.2	0.2	0.3	0.5
四日市 -32 (-17)	四日市市 采女町字松ノ木1607番10		39,700	39,500	39,300	39,200	39,100	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.3
四日市 -46 (-1)	四日市市 桜花台1丁目24番4		46,400	46,300	46,200	46,200	46,200	0.0	△ 0.2	△ 0.2	0.0	0.0
四日市 5-9 (5-12)	四日市市 富田1丁目159番	富田1-25-13	74,000	74,100	74,300	74,600	75,000	0.9	0.1	0.3	0.4	0.5
四日市 5-11 (5-13)	四日市市 諏訪町84番1	諏訪町6-7	88,000	88,400	88,900	89,700	90,500	1.8	0.5	0.6	0.9	0.9
伊勢 -2 (-3)	伊勢市 古市町字西裏12番3		46,800	46,300	45,500	45,000	44,600	△ 2.0	△ 1.1	△ 1.7	△ 1.1	△ 0.9
松阪 -6 (-2)	松阪市 殿町1291番1		68,000	67,500	67,200	66,900	66,700	△ 0.7	△ 0.7	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.3
松阪 -15 (-12)	松阪市 光町24番3		39,000	38,500	38,300	38,000	37,800	△ 1.3	△ 1.3	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.5
松阪 5-4 (5-4)	松阪市 京町1区13番4		92,500	92,000	91,800	91,500	91,400	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.1
桑名 -6 (-12)	桑名市 中山町87番外		52,800	52,700	52,700	52,700	52,700	0.0	△ 0.2	0.0	0.0	0.0
桑名 -10 (-13)	桑名市 矢田積97番		77,400	77,500	77,600	77,700	77,800	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1
桑名 -11 (-2)	桑名市 長島町又木字熊沢85番30		47,700	47,200	46,700	46,200	45,700	△ 2.1	△ 1.0	△ 1.1	△ 1.1	△ 1.1
桑名 5-3 (5-4)	桑名市 八間通4番10外		95,400	95,500	95,600	95,700	95,900	0.3	0.1	0.1	0.1	0.2
鈴鹿 -7 (-8)	鈴鹿市 白子3丁目3908番4	白子3-20-7	42,100	41,900	41,700	41,500	41,400	△ 0.7	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.2
鈴鹿 -17 (-7)	鈴鹿市 岸岡町字雲雀山2707番145		41,200	41,000	40,600	40,400	40,200	△ 1.0	△ 0.5	△ 1.0	△ 0.5	△ 0.5
鈴鹿 -27 (-9)	鈴鹿市 稻生こがね園3300番23	稻生こがね園5-3	41,700	41,600	41,600	41,600	41,600	0.0	△ 0.2	0.0	0.0	0.0
名張 -3 (-7)	名張市 桔梗が丘3番町4街区6番		45,800	45,300	44,900	44,500	44,100	△ 1.8	△ 1.1	△ 0.9	△ 0.9	△ 0.9
尾鷲 -1 (-2)	尾鷲市 小川東町722番9	小川東町20-8	25,500	24,900	24,300	23,800	23,300	△ 4.1	△ 2.4	△ 2.4	△ 2.1	△ 2.1
伊賀 -1 (-4)	伊賀市 上野丸之内131番3		47,100	46,500	45,900	45,300	44,800	△ 2.4	△ 1.3	△ 1.3	△ 1.3	△ 1.1
伊賀 5-1 (5-2)	伊賀市 上野東町2968番		56,100	55,100	54,200	53,200	52,400	△ 3.3	△ 1.8	△ 1.6	△ 1.8	△ 1.5

※ 標準地番号下段の()は、平成30年地価調査の基準地番号。